

へんしも情報

Contents

- 1 見てみて!うちの女性団体(高知ものづくりLABO)
- 3 令和7年度通常総会を開催
- 5 (株)高知銀行と外国人支援に関する連携協定を締結
/外国人材活用実践セミナーのご案内
- 6 『台湾・ミャンマー人材視察2025』参加者募集のご案内
- 7 ものづくり補助金(第20次公募)のご案内
- 8 組合 New Face
- 9 ものづくり担い手育成研修のご案内(機械保全技術)
団体経由産業保健活動推進助成金のご案内
- 10 青年部情報“雄飛”通常総会報告
- 11 高知県からのお知らせ
- 12 組合いんぷおめーしょん
- 13 県内各業界動向(2025年5月)

つな
人を継ぎ、組織を育む 高知県中小企業団体中央会
TEL : 088-845-8870 E-mail : info@kbiz.or.jp

ウエブでも
へんしも!

これまでの記事は
こちらから



HP: <https://www.kbiz.or.jp/>





高知ものづくりLABO

高知県中央会では、国の「ものづくり補助金」の地域事務局として県内の中小企業の支援に取り組むとともに、県内の女性団体の連携と活躍を支援する「女性団体等活躍促進事業」を行っています。これらの活動を通じて、この度、本県で初めてとなる県域での女性経営者団体が設立されました。

経営者同士が本気で語り合い、 学び合い、共に成長できる場所へ

本県初となる県域の女性経営者団体 「高知ものづくりLABO」

当会は、ものづくり補助金の採択事業者のうち、女性の経営者や役員等が集まって、単独ではできない新商品開発や販路拡大等を行うための企業連携の創出や経営力の向上及び研鑽を通じて、高知県下の中小企業の発展に寄与することを目的に令和7年2月18日に設立しました。

会員の多くが製造業になりますが、他にも宿泊業や建設業、サービス業など様々な業種で構成される異業種の団体になります。業種は異なるものの、ものづくり補助金を活用して社会に新たな価値を提供しようとする仲間であり、それぞれが持つ技術や知見を共有し、更なる価値を生み出すことで、自社の発展のみならず、会員全体、ひいては本県の産業全体に貢献できるよう取り組んでいきたいと考えています。

組織化に向け 「高知ものづくりLABO世話人会」発足

設立に至るまでには、約3年間の検討・準備期間がありました。高知県中央会からお声がけいただいて、令和4年7月に第1回目の交流会を開催し、各社の取り組みや課題、団体に求めることなど意見交換を行いました。

これをきっかけに、「高知ものづくりLABO世話人会」を発足し、組織化に向けて定期的に会議を行いながら、メンバーの会社・工場の見学や懇親会を行うほか、共通するテーマでの講習会やSDGsの活動の一環として児童養護施設への寄付を目的としたチャリティゴルフコンペの開催、帯屋町大おかみさん市への共同出店などの連携した活動にもチャレンジしました。

また、「岡山県ものづくり女性中央会」、「しが中小企業女性中央会」、「とくしまレディース中央会」との懇談会や全国の女性団体が集まる全国レディース中央会の全国フォーラムへの参加など、県外の女性団体や女性経営者の方々との交流も図ってきました。

これらの活動を通じて、メンバー間の相互理解が深まり、強い

信頼関係を築くことができ、また、実際に組織的な活動にも取り組んだことで、団体活動のノウハウやメリットなども実感することができました。そして、3年目の令和7年度には年度内での設立に向けて、賛同いただける方へのお声がけや創立総会の開催準備を進めてきました。

創立総会において「高知ものづくりLABO」設立

創立総会は、ご賛同いただいた30社の女性経営者等の皆様にお集まりいただき開催しました。会則や令和7年度の事業計画・収支予算、会費、役員選任についてご審議いただき、すべての議案について原案通り承認が得られ、「高知ものづくりLABO」を設立することができました。

総会後には、濱田知事をはじめ、来賓の皆様からのご祝辞をいただき、また、基調講演として株式会社高知銀行 河合副頭取(当時)より「世界が日本に注目! 高知だからめざせる(かもしれない)オンリーワンな社会」と題してご講演いただき、本県の可能性や私たちへの期待、活動のご提案などもいただきました。そして、懇親会では、会員同士や来賓の方々との交流が深まり、今後の活動に向けて有意義な時間となりました。

今後は、当会が単なる交流の場ではなく、経営者同士が本気で語り合い、学び合い、共に成長できる場にしていきたいと考えています。そのためには、それぞれが礼儀礼節をもって、互いを尊重し、理解し合い、心理的安全性の高い環境をつくっていくことが重要であり、役員を中心に環境づくりに尽力していきたいと思っております。そして、会員の皆様とともに新たな価値を生み出し、社会に貢献できる団体を目指します。



▲講習会



▲第2回チャリティゴルフコンペ



プロフィール

- 設立** 令和7年2月18日
- 主な事業** 新たな企業連携の創出、企業経営力の向上及び研鑽など
- 会員資格** 高知県下に事業場を有する、ものづくり補助金採択事業者の女性経営者及び女性役員又は将来その役を担う予定の女性職員
- 構成員** 30社(製造業、建設業、宿泊業等)



会長 戸田 実知子氏

令和7年度の主な事業

1. 企業単独ではできないことを実現するための新たな企業連携の創出
2. 会員の企業経営力の向上及び研鑽のための研修会、研究会、交流会等の開催並びに参加

(1) 事例研究・交流事業

- ・みやぎレディース中央会との懇談会、レディース中央会全国フォーラムへの参加(愛知県)

(2) 採用力向上事業

① 企業発見プロジェクト

全国的な担い手不足の深刻化に伴い、学生に対するインターンシップなどのアプローチが年々早期化しており、本県では若年層の県外流出が問題となっている中で、県内の大学2年生程度の学生に対し本県企業の認知度向上を図るため交流会を開催する

② 講習会、専門家による指導

企業の採用力向上を図るための魅力向上及び発信力強化に関する講義、本会事業の効果的な実施に向けた指導

(3) 働き方改革推進事業

- ・アンケート調査

担い手不足が深刻化する中で、企業の定着率及び魅力の向上を図るため、従業員の働きやすい職場環境の最高水準を目指し、従業員へのアンケート調査を踏まえて取り組みを検討していく



▲岡山県ものづくり女性中央会との懇談会



▲しが中小企業女性中央会との懇談会

役員

会長	戸田 実知子氏	理事	清藤 貴子氏	理事	竹中 仁美氏
副会長	北 泰子氏	〃	仙頭 美紀氏	監事	濱川 美由紀氏
〃	森田 公美子氏	〃	竹村 有紀子氏	〃	桑島 亜希子氏

会員

※敬称略・順不同

(有)戸田商行	代表取締役	戸田 実知子	第十工業(株)	取締役 総務部長	第十 智 沙
高知機型工業(株)	取締役副社長	北 泰子	(有)有光酒造場		有光 由
(株)モンプレジール	代表取締役	森田 公美子	(株)タムテック	専務取締役	宮内 由希
(株)キョトウ	代表取締役	清藤 貴子	(株)コアテック	代表取締役 常務	桑島 亜希子
(有)仙頭酒造場	代表取締役	仙頭 美紀	植田板金	専務	植田 恵美
(株)ハート	常務取締役	竹村 有紀子	(株)栄光工業	代表取締役社長	伊藤 ちひろ
(株)タケナカダンボール	取締役管理部長	竹中 仁美	(有)新英工業		尾形 さゆり
(有)森岡製作所	代表取締役会長	加納 恭子	魚梁瀬産業(有)	常務取締役	五百蔵 紀子
(株)城西館	専務取締役	藤本 浩美	(株)飛鳥	常務取締役	永野 雅子
(有)繁春鉄工所	取締役	山下 奈都子	(株)テラムラ	取締役	寺村 みゆき
(有)濱川商店	取締役	濱川 美由紀	(有)土佐通信		濱崎 香江
(有)伊与田工業	代表取締役	伊與田 峰佳	(株)刈谷鉄工	代表取締役	田村 絵里
(株)平山	取締役	平山 理絵	(有)OFFICEライスマン		中村 早智
(株)土佐龍	取締役	五十嵐 あゆみ	(株)船田	取締役	船田 千代
(株)土佐電子	常務取締役	島村 理佐	(有)高橋工作所		高橋 理左

令和7年度通常総会を開催!!

—全議案原案どおり可決承認—

本会では、去る6月13日(金)高知市上町「城西館」において、令和7年度通常総会を開催しました。
 当日は、本会会員361名(本人出席87名、委任状出席274名)が出席し、久松会長が議長となり議案審議が行われ、第1号議案から第6号議案まで原案どおり可決承認されました。
 本年度の重点取り組み事項は次ページのとおりです。



▲久松会長



決議議案

- ◆第1号議案 令和6年度決算関係書類(事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案並びに特別会計運用状況等)承認の件
- ◆第2号議案 令和6年度共済制度特別会計決算関係書類(事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)承認の件
- ◆第3号議案 令和7年度事業計画書並びに収支予算書決定の件
- ◆第4号議案 令和7年度共済制度特別会計事業計画書並びに収支予算書決定の件
- ◆第5号議案 借入金残高最高限度額決定の件
- ◆第6号議案 事業計画書、収支予算書等字句の修正及び流用又は追加更正について会長一任の件

総会終了後には、来賓を代表して濱田省司 高知県知事ほか3名の方々より祝辞を賜り、皆様から日頃の中小企業組合の活動等について激励のお言葉をいただきました。

また、総会後に開かれた懇親会では、武石利彦 高知県議会商工農林水産委員会委員長の乾杯のご発声を皮切りに、和やかな雰囲気のもと参加者一同懇談・交流が活発に行われ、午後7時30分に閉会となりました。



▲濱田知事



▲武石委員長



▲懇親会の様子

令和7年度重点取り組み事項

【1】会員組合等への情報提供並びに景況・課題等に対応した施策の要望・提言

巡回指導や機関紙「へんしも情報」、ホームページ、メールマガジン等により国や県などの支援策等の情報提供を積極的に行う。また、巡回指導や各種の調査事業を通じて会員組合等の情報収集及び課題の把握に努め、国や県等の関係機関へ情報提供するとともに支援施策の要望・提言を行う。

【2】伴走型支援による組合等の事業強化並びに地域活性化の推進

巡回指導等を通じて組合等が抱える事業運営上の課題を抽出し、課題解決を目指した共同事業の見直しや新商品開発・販路開拓等の新たな取組の実施に向けて、専門家等も活用しながらその支援を行う。また、中山間地域の人手不足解消を目指す「特定地域づくり事業」で人材派遣事業を行う事業協同組合の設立支援などに取組み、地域の活性化を推進する。

【3】自然災害や感染症などの様々なリスク対策と事業継続力強化の推進

自然災害や感染症などの様々なリスクに備えるため、啓発に向けた講習会の開催や現状分析・BCP策定支援を行うことで、事業継続の対応や事業承継も視野に入れた事業継続力の強化を推進する。

【4】デジタル化やDX活用等による生産性の向上と事業再構築の推進

ものづくり基盤技術の強化やIoT技術の導入に関する研修会の実施を通じてものづくり人材の育成支援を行うとともに、ものづくり補助金や中小企業省力化投資補助金等を通じた設備投資・事業再構築支援を行うことで、中小企業・小規模事業者の生産性の向上や売上拡大に向けた取組を強化する。

【5】県内企業などの取組と連携した海外展開や外国人材の活用支援

技能実習制度・特定技能制度の見直しや日本語教育に関する講習会を開催することで、外国人雇用の制度周知や適正な外国人材の活用に向けた支援を実施する。加えて海外への現地視察等を伴走支援することで、県内企業等の外国人材の活用や海外展開の取組を活性化する。

【6】女性事業者の持続的発展に向けた支援の強化

ものづくり補助金を活用した県内企業の女性経営者等が集まって令和7年2月に発足した『高知ものづくりLABO』と『高知女性団体交流プラットフォーム「ねえやんの会」』の事務局を本会で担い、女性事業者が持続的に活動・活躍する場を創出し地域経済の活性化に繋げていく。

メリット 1 通常の定期預金より **高めの金利設定**
※当金庫内比較

メリット 2 固定金利の半年複利で **効率よく資産運用**

メリット 3 ライフスタイルに合わせて **選べる期間1年・2年・3年**
※原則として満期日前の解約はできません。

**個人のお客さま向けの
定期預金**

マイハーベスト

※詳しくは、店頭の特ラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金

高知支店 088(822)4481
〒780-0870 高知市本町4-2-46
●ザ グラウンパレス新阪急高知並び

至中村 高知駅
土讃本線
高知城 高知県庁 公園通り 四国電力 県庁前 高知城前
P ザ グラウンパレス 新阪急高知 立体駐車場(契約)
はりまや橋 交差点

外国人材支援に関する連携協定を締結しました

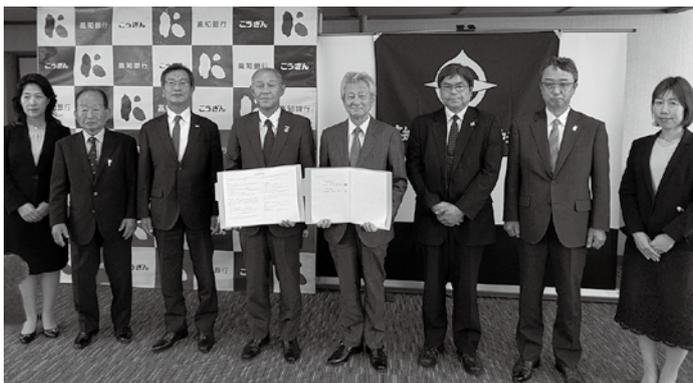
高知県中小企業団体中央会・株式会社高知銀行

本会では、株式会社高知銀行と互いの強みを持ち寄り、高知県内企業の外国人材の受入れ促進および定着支援を連携して取り組んでいくことを目的に、「外国人材支援に関する連携協定」を締結することとなり、去る5月20日(火)に調印式を行いました。式では、高知県商工労働部の岡田部長及び株式会社高知丸高の高野会長立ち会いの下、本会の久松会長と株式会社高知銀行の海治頭取がそれぞれ協定書に調印を行いました。

本協定では、県内事業者に対して、外国人材に関するセミナーや海外視察ツアーの開催を協力して行うこととしており、本協定に基づき、7月2日(水)には高知銀行本店にて「ミャンマー人材活用セミナー」を開催し、10月には「台湾・ミャンマー人材視察」を実施することとしています。

連携事項

- 外国人材の県内状況や制度に関する情報の交換
- 高知県内企業に対する、セミナーおよび勉強会の開催
- 高知県内企業の外国人材受入れ支援の一環として、海外視察ツアーの共同開催



外国人材活用実践セミナーのご案内

外国人技能実習制度適正化講習会

開催日時 令和7年7月30日(水) 14時～16時

開催場所 セリーズ 高知市高須砂地155

対象者 介護・建設業・製造業など様々な事業者

- プログラム**
1. 外国人材採用における基礎知識
講師: 高知県行政書士会 副会長 松本航二氏
 2. 外国人材の採用・労務における留意点
講師: 弁護士法人Global HR Strategy 社労士法人外国人雇用総合研究所
弁護士・社会保険労務士 杉田昌平氏
 3. 外国人材採用の備え
講師: あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
高知支店 地域戦略室長 乙守一郎氏

参加申し込み



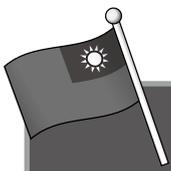
参加費
無料

<担当> 連携推進部 高瀬

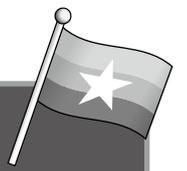


武田





『台湾・ミャンマー人材視察2025』のご案内



外食分野にスポットをあて、優秀な人材を輩出しているミャンマー及び台湾人材の視察を予定しています。外国人材や海外展開に関心がある事業者様は、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

- 1 視察のポイント** **「送出機関・日本語学校・人材トレーニング施設の視察」**
高知県へ多くの人材を送り出しているミャンマーの日本語学校やトレーニング施設を訪問し、人材の教育現場を視察します。※日本語学校・トレーニング施設を3か所程訪問予定
- 2 視察のポイント** **「ミャンマー人材」**
日本へ外食などサービス業人材を多く輩出し、接客やおもてなしに向いているミャンマー人材の視察を行います。
- 3 視察のポイント** **「台湾外食人材」**
調理・接客・レストラン経営などを学んでいる高校及び科技大学(料理専門大学)の視察や日本食などに興味があり日本で料理を学びたい学生との交流を行います。

実施時期 令和7年10月19日(日)～10月25日(土)≪6泊7日≫

視察先 台湾・ミャンマー連邦共和国

対象者 台湾・ミャンマー人材に興味のある方

参加費用 43万円程度(正式手配の際には料金変動する場合があります。)

※食事代別途

※航空賃(エコノミー)、燃油サーチャージ宿泊費等が含まれます。

定員 15名(先着順)

申込締切 令和7年8月8日(金)

旅行手配 株式会社JTB 高知支店

お申込は
<https://www.kbiz.or.jp/taiwan-myanmar/>
もしくは下記QRコードから
申請書をダウンロード



日付	内容(予定)	宿泊
10/19(日)	移動日(高知龍馬空港→羽田空港→台湾・松山空港)	台北泊
10/20(月)	料理専門高校・大学訪問 →授業風景の視察、インターンシップ生、特定技能人材との交流・面談	台北泊
10/21(火)	移動日(台湾・桃園空港→タイ・スワンナプーム空港→ミャンマー・ヤンゴン空港)	ヤンゴン泊
10/22(水)	・在ミャンマー日本国大使館 表敬訪問 ・ミャンマー人材が実際に働いているレストランスタッフとの意見交換	両日とも ヤンゴン泊
10/23(木)	・ミャンマー人材送出機関で日本語教育の様子を視察 (外食(飲食・ホテルレストラン人材)・食品製造業など) →外食人材がトレーニングを行っている、トレーニング施設を視察	
10/24(金)	移動日(ミャンマー・ヤンゴン空港→タイ・スワンナプーム空港→台湾・桃園空港)	台北泊
10/25(土)	移動日(台湾・松山空港→羽田空港→高知龍馬空港)	—

<担当者>高瀬



公文



◆基本要件

中小企業者が、生産性向上や持続的な賃上げに向けて、革新的な新製品・新サービス開発や海外需要開拓に必要な設備投資を行い、下記の基本要件等を目指す3~5年の事業計画に取り組むこと。

- ① 付加価値額:年平均成長率 3% 以上
- ② 給与支給総額:年平均成長率 2% 以上 又は1人あたり給与支給総額の年平均成長率が事業実施都道府県における最低賃金の直近5年間の平均成長率以上
- ③ 事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金 +30 円以上
- ④ 次世代育成支援対策推進法に規定する一般事業主行動計画の策定・公表等
(従業員21名以上の場合のみ)

◆支援枠の概要

	製品・サービス高付加価値化枠	グローバル枠
概要	革新的な新製品・新サービス開発の 取り組みに必要な 設備・システム投資等を支援	海外事業を実施し、 国内の生産性を高める取り組みに必要な 設備・システム投資等を支援
補助上限	750万円～2,500万円 ※従業員規模に応じて上限額変動	3,000万円
補助率	1/2 ※小規模・再生事業者2/3	1/2 ※小規模企業・小規模事業者2/3
対象経費	<p><共通> 機械装置・システム構築費(必須)、運搬費、技術導入費、知的財産権等関連経費、 外注費、専門家経費、クラウドサービス利用料、原材料費</p> <p><グローバル枠のうち、海外市場開拓(輸出)に関する事業のみ> 海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費も利用可能</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大幅な賃上げに取り組む事業者への補助上限の上乗せ支援あり ・ 最低賃金引上げに取り組む事業者には補助率2/3に引上げ 	
申請期間	令和7年7月1日(火)17時～7月25日(金)17時まで【厳守】	

お問い合わせ先

高知県地域事務局 高知県中小企業団体中央会

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館5F

ものづくり補助金事業推進室 TEL 088-845-6222/088-845-8870



高知広域生コンクリート 協同組合

設立：令和7年4月30日
 所在地：高知県高知市城山町183番地5
 出資金：24,000,000円
 組合員数：8名
 主な実施事業：生コンクリートの共同販売、研修会の実施



杉本 守 代表理事

高知県中央部の生コンクリート業界では、原材料価格や人件費の高騰に加え、生コンクリート価格の不安定な状況が続いており、販売価格の安定化・適正化を図ることを目的に、事業協同組合を設立いたしました。

当組合は、高知県中央部の広域で生コンクリートの共同販売事業を行うことで、販売価格の安定化に取り組み、組合員の経営の強化、経済的地位の向上、ひいては業界の維持・発展に繋げていき、インフラ整備や大災害時に欠かせない生コンクリートの安定供給に寄与できる組合を目指してまいります。

高知県中央会HPでも「へんしも情報」が読めます！



スマホ
でも

組合員への共有も、URLや
二次元コードを送るだけで楽々！



PC
でも



バックナンバーも掲載！

(二次元コード)



▼HPからのチェックはこちらから
<https://www.kbiz.or.jp/henshimo>

高知県中央会ホームページにアクセスして
【中央会情報誌「へんしも情報」】のバナーから
ご覧になれます！



お客さまの
笑顔の花を
咲かせるしごとです。

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の
推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対して
その道のプロフェッショナルが解決策を提案します。
信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポート
します。

高知県信用保証協会 

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>

.com | 未|来|フ|ア|ク|ト|リ|ー |
BANK



お客様のより良い未来を創造する「未来ファクトリー」。
ソ・シリアルインフラを創造する「未来ファクトリー」。
県民の方々の幸せな暮らしや事業、
安全・安心にお応えできる金融サービスをお届けします。

高知信用金庫

ドットコムバンク 検索

ものづくりの基盤技術強化を図る研修会の開催案内

—令和7年度ものづくり担い手育成事業—

参加者
募集!
無料

機械保全技術研修「イチから学ぶ機械保全技術」

●開催日時 8月6日(水)~8月7日(木) 9時~17時30分

●開催場所 高知職業能力開発短期大学校(香南市野市町西野1595-1)

【研修概要】 本研修は、生産設備の保全作業に必要な幅広い知識及び技能の習得を目標として、座学を中心とした初学者向け講義です。
機械保全に関する技能検定の受験対策にも生かせる内容となっております。

【募集人員】 20名(※先着順)

【申込締切】 7月25日(金)

【HP URL】 [URL:https://forms.gle/iSmyoSrgaQQS8xen9](https://forms.gle/iSmyoSrgaQQS8xen9)



<担当> 連携推進部 公文



団体経由産業保健活動推進助成金のご案内

傘下の中小企業等に産業保健サービスを提供しませんか?

団体経由産業保健活動推進助成金は、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う助成金です。

事業主団体等が傘下の中小企業等に対して、医師等による健康診断結果の意見聴取やストレスチェック後の職場環境改善支援等の産業保健サービスを提供する費用・事務の一部を委託する費用の総額の90%(上限500万円[一定の要件を満たした団体※は1,000万円])を助成します。 ※構成事業主が50以上であること等



●1団体につき年度ごとに1回限り

●詳しくは、下記の労働者健康安全機構HPをご覧ください。

URL:<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1251/default.aspx>



お問い合わせ先

労働者健康安全機構 勤労者医療・産業保健部 産業保健業務指導課

TEL:0570-783046

令和7年度 高知県中小企業青年中央会通常総会報告

— 本年度の事業実施につきまして、なお一層のご協力をお願い申し上げます —

去る5月27日(火)、高知市上町「城西館」において、令和7年度高知県中小企業青年中央会通常総会を開催しました。午後5時より始まった会では、安宅会長挨拶の後、会長を議長に選出し、第1号議案「令和6年度事業報告、収支決算並びに剰余金処分案承認の件」、第2号議案「令和7年度事業計画並びに収支予算案決定の件」が審議され、それぞれ原案通り承認されました。

引き続き第3号議案「理事補充の件」においては、指名推選による新役員の選出が行われ、選出された理事は満場一致で承認されました。

また、総会終了後は懇親会を盛大に開催し、出席者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深め閉会となりました。

なお、新たに選出された新理事は下記の通りです。

【新理事】

高知県旅館・ホテル生活衛生同業組合	山本 祥平 氏
こうちIT事業者協同組合	孝橋 直弥 氏



▲総会風景



▲懇親会風景

課題調査研究事業のご案内

組合青年部等が主体となり、組合や業界が抱える様々な課題・問題点の解決を図るため、それらの課題解決に向けた先進的な取り組みを実施する組合又は企業への「先進地視察調査」、およびその調査結果を普及啓発するための「調査報告会」の開催に係る経費を補助する「課題調査研究事業」の募集を開始しました。

組合員企業等の抱える課題解決に向けて、調査をご検討の青年中央会会員青年部においては、ぜひご活用ください。

補助対象者	高知県中小企業青年中央会会員青年部等
補助対象経費	旅費、会場借料
補助率等	補助対象経費の10分の10以内(補助上限24万円)
応募方法等	下記HPより応募書類をダウンロードいただき、記載の上、7月31日(木)までにご応募ください
補助対象組合等の選定	選考委員会にて提出書類による審査のうえ選定

詳細及び応募書類のダウンロードは、青年中央会HPよりお願いします。
<https://www.kbiz.or.jp/r7tyousakenkyujigyo/>



HP

<担当者>久保



横田



木造・木質化と木製品購入費に関する補助金のご案内

随時受付中です! 予算に達し次第締め切らせていただくこともありますので、お早めにお申し込みください

1 高知県木の香るまちづくり推進事業費補助金



区分①木質化事例



区分②木製品導入事例

区分	補助金額	補助率
①木材活用施設等整備 木製品の導入・内外装木質化	【上限額】400万円 【下限額】2万5千円	1/2以内
②学校関連環境整備 木製品の導入・内外装木質化 (市町村除く)	【上限額】400万円 【下限額】2万5千円 ※小・中学校の内外装木質化の上限は1,000万円	



補助対象 社会福祉法人、医療法人、財団法人、県内に事務所を置く企業、学校法人、保育施設、教育施設等の設置者、団体等

2 高知県非住宅建築物木造化促進事業費補助金



区分②設計 施工後事例



区分③木造・木質化事例

区分	補助金額	補助率
①CLT等先進的木造建築物の設計等	【上限額】500万円 (1)設計費(2)部材の試験等に要する経費	1/2以内
②非住宅木造建築物の設計等	【上限額】500万円 (1)設計費(2)部材の試験等に要する経費 ※(1)のみの場合は上限300万円	
③非住宅建築物の木造化・木質化	【上限額】400万円 【下限額】50万円 木材の購入費・プレカット費	
④軟弱地盤対策	【上限額】50万円 基礎丸太杭の購入費	



※建築物木材利用促進協定を締結している場合、又は高知県環境不動産の認定を受ける場合に**上限200万円を加算**

補助対象 高知県内に非住宅建築物を整備する者。区分③④は市町村を除く。
区分③で使用する構造用部材については、JAS構造材(機械等級区分構造用製材等)が補助の対象となります。

お問い合わせ先 高知県林業振興・環境部 木材産業振興課 TEL:088-821-4593 E-mail:030501@ken.pref.kochi.lg.jp
HP : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030000/030501/>



天神橋通商店街振興組合

KUMIAI information

⑦七夕祭りを開催中です！

天神橋通商店街振興組合(湯山眞理理事長)では、毎年恒例の七夕祭りを6月27日(金)～7月8日(火)の期間で開催しています！

商店街とお客様を繋ぐ大切な催しとして、長年続けてきているこのお祭り。商店街のメンバーやお客様が願いを込めた短冊を結んだ笹の葉がアーケード内を華やかに彩っています。

高知初のJリーグチーム「高知ユナイテッドSC」選手たちの昨年の願い事は「J3リーグ昇格」。皆の願いが天に届き、無事叶えることができました。今年も選手たちの新たな願い事が書かれた短冊が飾られています。

期間中は商店街の各所に願い事を書くことのできるスペースと短冊をご用意しておりますので、ぜひ商店街へお越しください。

期間 6月27日(金)～7月8日(火)

【お問い合わせ先】天神橋通商店街振興組合 TEL:090-5148-8938(あだ吉)

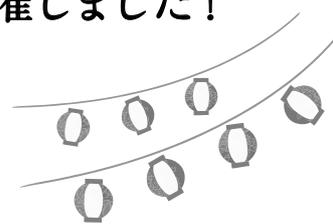


⑧板垣退助誕生祭188年を開催しました！

天神橋通商店街振興組合(湯山眞理理事長)では、5月31日(土)に『板垣退助誕生祭188年』を開催しました。自由民権運動を率いた板垣退助の生誕地が当商店街の近くにあり、5月21日の誕生日を祝おうと、毎年記念の催しを開いています。

商店街内の各店舗では板垣にちなんだ和菓子やTシャツなどを販売し、1,000円以上のお買い上げでおつりとして板垣の肖像画が描かれた旧百円札をお渡ししました。

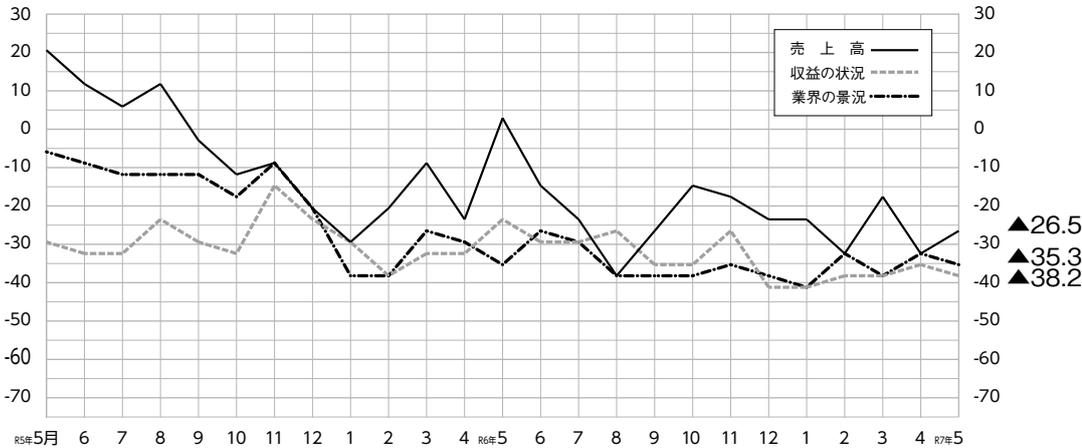
「土佐の寅さん」として知られる間六口(はざまむくち)さんの漫談やバナナのたたき売り、一響館の土佐和太鼓の演奏、高知ユナイテッドSCのグッズ販売等を行い、商店街全体が笑い活気にあふれていました。





情報連絡員報告

DI(景気動向指数)



業界の状況

- …好転
- …不変
- …悪化

	電気機械器具小売	5月度は全商品平均で前年比108%。省エネタイプエアコン前年比103%、4K・8Kテレビは前年比96%、リフォーム関連商品が前年比113%であった。
--	-----------------	--

	食品団地	5月度商況は、県内外共に上昇基調。経営環境には厳しいものがある。特にコスト上昇が収益の圧迫要因となり、収益低下が続く予想。
	テントシート	原材料の高騰分の販売価格へのスムーズな転嫁が厳しい状況が続くと思われる。前述のような状況の中、6月より一部の製品の値上げがあり、厳しい状況である。
	木製品素材生産	5月期の出材量は先月並みで、ほぼ横ばいとなっている。丸太価格についても前月と変わらず、製材品の動きが鈍い状況であり、価格は弱含みで推移している状況。今後の出材量は梅雨入りとなってくることから若干減少となってくるとと思われる。また、価格も大きな変動は見込めない。梅雨入りとなり、一部地域では虫害の発生もみられる。
	製紙(家庭紙)	紙製品全体の販売金額及び販売量は、昨年同月比で上回った。特に、衛生用紙のトイレットペーパーおよび工業用雑種紙は、先月と同様に販売金額・販売量ともに好調に推移している。しかし、紙製品全体の生産量が、前年同月比で下回っている。
	製紙(手すき和紙)	今月は前年と比較してほぼ横ばいの状況だった。厳しい状況が続いている。5月決算のところもあり少し動きが鈍くなっている。
	生コンクリート製造	5月度の全組合員の出荷量は、対前年比79.1%と低調であった。年度明け以降の公共工事の減少が要因と考えられる。地域的には中央地区と高幡地区が微増しているが、その他の地区は対前年比60~80%程度で減少している。
	コンクリート製品	対前年同月比63.8%。昨年度からかなりの減少となったが、予算規模は昨年と同じ程度であるため、今後は昨年度と同様に推移すると考えている。
	刃物製造	今月の売上は大幅に減少した。原因として受注残はあるものの、仕上がりと、出荷のタイミングが合わず、また、付属品の入荷が遅れ来月の持ち越しが出てしまった。
	機械団地	需要が伸び悩む中で、原材料や電気代、労務費などのコスト増が続き、中小零細企業の収益状況は低迷している。その中には、新製品の開発や新たな販路の開拓に注力し、現状を打破したいというところもある。
	船舶製造	中途採用者が1名入社した。仕事量は高操業で推移している。
	珊瑚装飾品製造	5月度の取引額は、前年同月比103%と前年を上回る結果となった。
	生鮮魚介卸売	5月もカツオは順調に入荷した。取引額は減少しているが、数量は前年と比べてあまり変化はない。あとはマグロが入荷してくれば、カツオ・マグロに期待している。
	中古自動車小売	オークション流通量が減少傾向にあり、伴って相場も上昇傾向なので、展示車両の仕入れに苦戦している。販売面では、先月同様に来店数、問い合わせ件数が前年同月と比べ増加している。
商店街(高知市)	駐車場状況について、利用台数は前年の96.5%(1,037台減)、料金収入は前年の102.2%(208千円増)。ゴールデンウィーク期間中に開催された「こうち春花祭り2025」は、3日間とも天候に恵まれ、多くの来街者で賑わった。5月のクルーズ船の入港は12隻となり(前年4隻)、入港日は午前中から多くの外国人観光客が商店街を訪れ、賑わいを見せた。この影響もあり、免税売上は月間ペースでコロナ以降最高額を記録した。	

	商店街(四万十市)	総会シーズンであった。会終わりに「ぜひ2次会、3次会へと行っていただき、栄町にも四万十市にも貢献してお帰りください。」と言葉を添えてくれている。役員改選の年だが、ほとんどの商店街で同じ役員がそのまま頑張る予定だ。
	旅行業	組合クーポン前年同月対比103%、全旅クーポン合算後前年同月対比124%。売上回復の傾向が緩やかに進んでいると判断している。現時点では慎重に推移を見守っている。
	IT事業	今月の売上は、前年同月比で8.5%の減少となり、3カ月連続で前年実績を下回る結果となった。依然として厳しい状況が続いているが、共同受注事業においては、大型案件の引き合いも徐々に見られつつあり、今後の動向に期待したい。また、先月より組合員間の交流促進を目的として、新たなコミュニケーションツールを導入した。今後も座談会等を中心とした組合員同士のつながりを強化し、組合全体としての新規顧客開拓や潜在需要の掘り起こしに注力していきたい。
	一般土木建築工事	労務単価の情報により、収益はあまり上がらなくなっている。
	電気工事	組合員の施工する電力引込線工事は、前年同月比115%となった。高知中央地区が133%、香長地区が115%となったものの、須崎地区が14%と大幅に減少した。
	タクシー	実働1日1車当たりの前年同月比運送収入:102.3%、輸送回数:105%、実働率:51.2%。高知市の支援で始まった配車アプリを使っていたお客様から、いろいろ注文や指摘もあるが、順調に機能し、便利に使っていただくことを期待している。通常総会も終わり、新しい年度の始まりである。

	酒類製造	価格改定で売上高はやや上昇。出荷量はほぼ前年並みである。原料米の確保が心配される。
	製材	引き合いは低調であることに加え、他県企業の進出もあり状況は厳しい。
	建具	個人住宅・公共工事共に少なかった。建具材料代の値上げが続いており、6月からメラミン化粧板の値上げも決定している、先行きが不安である。
	印刷	当月の操業度は大幅に低下。県内需要は全般に低調、県外需要は一部好調な業種もあるが大部分で落ち込んだ。今後夏場に向けて不安感が漂う。
	卸団地	観光業界は好調であったようだが、外食業界が同様であるとはいえない状況。県内もインバウンド客が増加傾向にあるが、まだまだ少なく、外食にお金を使う客が少ないと思う。仕入れ品・ガソリン代等値上げが続くものの、販売価に十分転嫁できていない。
	青果卸売	5月の取扱高は組合員全体で前年対比87.5%となった。野菜の入荷量は前年並みだが、単価は大幅に下がった。果物は入荷量、単価ともに下がり、GW需要も思うほど伸びなかったことが主な原因。今年の1月から5月の累計でも前年比97.2%となりかなり厳しい状況。
	各種小売(四万十町)	物価高騰も続いており、地域の小売商店にとって依然厳しい状況が続いている。当会はポイント発行事業を行っている。昨年から本年にかけて発行ポイントは減少しているものの、利用者の利用率は横ばいである。一定の常連顧客による購買活動は持続しているものの、新規で顧客が増えていく状況ではないと推察する。地域内消費を促していきたいところではあるが、決定的な策はないため小規模な取り組みを継続して展開していく必要性を感じている。
	ガソリンスタンド	5月末現在の新補助額は8.4円となり政府の補助金限度額の10円に残り1.6円となっている。補助額は仕切り価格により予定より早く上がっており、それに加えて仕切り価格まで下落し高知県の市況は大幅な下落となっている。確かに戦争により原油価格は不安定であるが、異常な下がり方であり、価格競争(乱売)が起きるのではないかと心配する声も聞かれる。
	商店街(安芸市)	物価高が続き、消費者の購買意欲の低下を感じる。そんな中、商店街の一角に駄菓子屋がオープンして約1カ月が経過。子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が買い物に訪れ、子どもの声や大人たちの会話などが商店街に響き渡りさやかな賑わいがある。
	旅館・ホテル	GWの宿泊需要が予想以上に低かった。5月3～5日にかけては例年通りであったが、それ以外の日はいずれも低需要であり、販売に苦戦した。6月以降の見通しも昨年を下回る可能性が大きい。
	飲食店	高知市中心部や観光、レジャー等に関わる飲食店に限っていえば集客は好調だったが、県の東、西部の集客は悪い。全体としてはコロナ禍以前の売上比較で約8～9割。物価高により県内消費者の購買意欲が相当下がっており、集客が覚束ない。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費・仕入れ価格・人件費・ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
	クリーニング	衣類のカジュアル化が一層進んでいるのか、繁忙期の需要が長続きせず、点数減の傾向が続いている。資材価格やエネルギー価格は依然上昇傾向にあり、収益状況も二極化している。苦戦している店舗が目立ち、事業多角化や、品目の追加を検討しているところも多い。
一般貨物自動車運送	燃料価格がトランプ政権の影響と新しい政府補助金とともに下落傾向となった。荷動きが活発とはいえない中での値下げは歓迎するところではあるが、まだまだ高値であることには変わりなく、組合員企業はまだまだ厳しい経営を強いられている。	

経営者・役員・従業員とそ のご家族の 安心の保障を準備する ために 中央会の共済制度を ご活用ください。

BEST PARTNER
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)

制作
発行



つな
人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

※組合等活性化情報誌「へんしも情報」は、環境に配慮した植物性インキを使用しております。

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館 4階
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

